黄色網掛け部分のみ記載してください

記載例②　※更新前後の設備・機器が複数台の場合

令和 8 年 □ 月 ■ 日

設備・機器　比較証明書

設備・機器メーカー又は納品業者等に証明を依頼してください

岡山市長　　様

（設備・機器メーカー又は納入業者等）

住　　所　岡山市北区●●1－2－3
名　　称　株式会社　●●電気設備
代表者職名　代表取締役
代表者氏名　●●　◆◆　㊞

岡山市児童養護施設等省エネ機器更新緊急支援事業補助金に申請する下記設備・機器について、既存の設備・機器と比較して、**省エネ効果は5%以上ある**と判断したことを証明します。
なお、省エネ又は高効率効果の計算根拠資料の提出を求められた場合は、責任をもって提出、説明することに応じます。

記

1　申請者情報

補助金申請事業者名 （法人:法人名、個人:代表者名又は屋号）	社会福祉法人　●●会
設備・機器の設置場所住所	岡山市北区〇〇

2　設備・機器情報　　※複数台の場合は記載例をご確認の上、入力してください。

	既存設備	導入予定設備
メーカー等	①X社 ②Y社	B社
設備・機器の名称	①冷凍冷蔵庫X ②冷凍冷蔵庫Y	冷凍冷蔵庫
型番又は型式	①EFG-120 ②HIJ-90	BCD-ZZ120
製造年		2024年
台数	①1台 ②1台	1台
取得		1,900,000円
比較	既存設備	導入予定設備
消費電力量(kw/h)	)合計　450.00　(kw/h) ①250(kw/h) ②200(kw/h)	(B)合計　310.00　(kw/h) (複数台の場合は、内訳を入力してください。)

設備・機器ごとの消費エネルギー量を記載してください

プルダウンから該当する動力を選択してください

複数台の場合は合計の消費電力を記入してください

※　上記

既存設備と導入予定設備の動力が異なる場合は、どちらかの動力に統一して記入してください。
例)既存設備は電力、更新予定設備はガスで稼働する場合、ガスの使用量を電力換算する。
使用水量や発熱量、電気・ガス代等の金額による比較は認められません。
既存設備と導入予定設備の性能等が記載されているカタログ等をもとに記入ください。
既存設備が古くカタログ等が入手できない場合は、可能な限りインターネット等で情報収集し、記入ください。

3　次の計算式に記入してください。

	上記比較項目エネルギー量 A 又は B	台数 C	A×C又はB×C
既存設備	(A)　450.00(kw/h)	1式	(D)　450.00(kw/h)
導入予定設備	(B)　310.00(kw/h)	1式	(E)　310.00(kw/h)
省エネ等効果	(D－E)÷ D × 100 ＝		31 % ≧5%